

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S9	施策名	児童遊園等管理事業の見直し
担当部課	建設部みどりの推進課	関係部課	子ども未来課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	無
施策開始の背景、経緯等		現在借地料として年間3,900,671円の支払いをしている児童遊園について、利用率等により必要性を再検討するため。

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 各児童遊園の必要性を再検討し、借地の返却、購入等を行う。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 児童、児童遊園
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 必要性の低い児童遊園を撤廃し、児童遊園に係る借地料や管理費を削減する

目標・成果推移等①	施策に係る取組①										児童遊園等管理事業の見直し									
	R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)		R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	土地の取得、返却又は売却をする場合の調査、試算、また、利用状況の調査を実施した。		土地の取得、返却又は売却をする場合の調査、試算、また、利用状況の調査を実施し、この調査、試算を踏まえ方針決定する。		土地の取得、返却又は売却を行う児童遊園の地権者や近隣住民への協議		都市公園との統合、廃止(借地の返却、市有地の売却等)、取得(借地の取得)等を実施し、整理を行う。		都市公園との統合、廃止(借地の返却、市有地の売却等)、取得(借地の取得)等を実施し、整理を行う。											
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)											
	児童遊園借地料	3,901千円	児童遊園借地料	3,901千円	児童遊園借地料	3,901千円	児童遊園借地料	3,901千円	児童遊園借地料	3,901千円										
	除草・剪定等委託 トイレ等清掃委託	3,917千円	除草・剪定等委託 トイレ等清掃委託	3,120千円	除草・剪定等委託 トイレ等清掃委託	3,120千円	除草・剪定等委託 トイレ等清掃委託	3,120千円	除草・剪定等委託 トイレ等清掃委託	3,120千円										
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み											
	(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人											

目標・成果推移等②	施策に係る取組②																			
	R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)		R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)											
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み											
	(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人											

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 児童遊園の必要性を客観的に図るため、各児童遊園の利用率等及び誘致距離、子供会や分団の利用状況等の調査を実施した。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 借地料や管理費の削減費用については、令和3年度の調査・試算を踏まえた方針決定に基づき反映させていく。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 方針次第では児童遊園に設置している遊具を撤去する必要がある。また、分団の集合場所としている学校や棒の手の練習場所として利用している自治会へも経緯等を説明する必要がある。児童遊園の統廃合を行う場合に必要となる手続き(条例改正や県への協議等)のスケジュール調整が必要。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 令和3年度までに方向性を決定し、廃止となる児童遊園がある場合は遊具等を撤去する必要がある。借地料や除草等維持費の削減が見込める。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 令和3年度内に各児童遊園の必要性を再検討し、令和4年度以降の方向性を決定する。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・引き続き利用状況の確認を行うとともに、借地の取得や土地の売却に係る概算費用について確認してください。 ・行政改革の重要課題事業第1弾で示したスケジュールに基づき、「調査、試算の実施、方針決定」を行ってください。
内部意見への回答		